

## 平成29年度秋田県立農業科学館運営協議会 議事録

1. 日 時 平成29年6月28日（水） 13:30～15:30
2. 場 所 秋田県立農業科学館 会議室
3. 出席者 委員 (7名) 石川和美委員、伊東金一委員（副委員長）、  
阿部光教委員（代理）、佐藤啓子委員、  
渋谷聡委員、平田尚之委員、頼泰樹委員（委員長）  
生涯学習課（1名） 小野寺学芸主事  
本館職員 (6名) 沓澤館長、沼田主任学芸主事、山田学芸主事、  
照井学芸主事、兼松主事、鈴木研修員
4. 案 件 (1) 報 告
  - ①農業科学館の事業について
    - ・平成28年度事業実績について
    - ・平成29年度各種事業について
  - ②入館者の状況について
  - ③平成28年度運営協議会提言に対する取り組みについて(2) 協 議
  - ①各学校・他機関との連携について
  - ②その他
5. 委員からの主な意見
  - ・真の活性化のために、中期ビジョンに照らして精査すべきである。
  - ・茶道連盟に呼びかけて曲屋で点茶を行ってみてはどうか。
  - ・セカンドスクールについて、社会科での活用だけでなく理科やその他の教科でも利用できるようにしてほしい。
  - ・存在をより多くの方にアピールするために、QRコードを活用してはどうか。
  - ・より多くの方に関心を持ってもらうために、「農業科学館検定」を導入してはどうか。
  - ・ポスターはもっと名前・イメージを強調して作成した方がよい。
  - ・来館者の目標である「10万人」の内訳を分析して、来館者の目的とマッチさせることができるればピーターは呼び込める。
  - ・イベント等をより多くの方に知ってもらうためには、積極的なメディアへの露出が必要である。
  - ・大曲は花火の町なので、近くにできた花火工場とコラボしてはどうか。
  - ・農業科学館要覧にモデルコースを載せてみてはどうか。